

6月17日(火) 防犯教室(不審者対応訓練)を実施!

6月17日(火)2時間目、全校児童で「防犯教室(不審者対応の訓練)」を行いました。阿波吉野川警察署生活安全課と地域課の方や吉野川市青少年育成補導センターの方に来ていただきました。

今回の防犯教室は、学校の登下校や遊びに出かけた時等、「校外において不審者に出会った時に、どのように対応したら良いのか」という想定で行いました。

学校においての不審者への日頃からの備えとして、「①まずは、学校の敷地内への立ち入りを食い止める。②校舎内へは、侵入させない。③万が一、校内へ不審者が侵入した場合には、子どもたちを不審者から遠ざけて、安全な場所へ避難させる。」などの基本的な対応策を意識しながら、全教職員が共通理解を図り、一丸となって学校の安全対策に取り組んでおります。

今回の「防犯教室(不審者対応の訓練)」を一つの対応策の事例とし、今後もいろいろな場面を想定しながら、子どもたちの安全な学校生活に取り組んでまいりますので、保護者の皆様には、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

<「防犯教室(不審者対応の訓練)」の様子を少しですが紹介します。>

※最後に、阿波吉野川警察署地域課の方から、次の言葉を子どもたちにお話をいただきました。『ルールを守れば、ルールに守られる。』という言葉です。



体育館での「防犯教室」において、阿波吉野川警察署の方からは、「いかのおすし」についてお話をさせていただきました。ご家庭におきましても「いかのおすし」について、ご確認くださいと思います。

また、不審者に、『もし』出会ったときに、『どのようにしたらよいのか』について、低・中・高学年ごとにロールプレイングを行いました。

※「自分の命を自分で守る」ために、次のことを大切にしています。

- ①日頃から近所の人やお世話になっている人には、あいさつをしましょう。(みんなのことを日頃から見守ってくれています。)
- ②知らない人(不審者)から話しかけられても、話をしない。
- ③知らない人からは、「両手を広げたくらいの間隔」を取っておく。
- ④不審者が来た方向と「反対の方向」へ逃げる。
- ⑤不審者に出会ったときには、近くの大人の人に110番してもらう。

この機会に、お子様の安全な生活について、ご家庭におきましても、お子様とお話をさせていただければと思っています。